



ほんきであれ



多古町立多古第一小学校
2024年7月12日第10号(85号)

— たくましく生きる子ども育成 —

3年生 社会科 セイミヤ見学



買い物体験



従業員さんからの説明



制作してもらった価格札



冷凍貯蔵庫見学

7月5日(金)に3年2組、9日(火)に3年1組が、社会科見学で、スーパーセイミヤさんに行きました。

社会科の学習で「店で働く人と仕事」について調べる学習のまとめとして、実際のスーパーマーケットは、お客さんにたくさん来てもらうために、どのような工夫をしているか、たくさんの種類のある売り場の店員さんに質問して、自分の疑問を解決していました。お客さんでは見ることができない場所も見学させていただき、子供たちは教科書では学べない体験をすることができました。また実際に、買い物体験もすることができました。ぜひこの体験を次の学習にも活かしてほしいと願っています。スーパーセイミヤの皆様には、3年生の学習に御協力いただき感謝申し上げます。



PTA文化部 ベルマーク委員会開催

6月27日(木)、PTA文化部ベルマーク委員会を開催しました。平日にもかかわらず、たくさんの部員の皆様に御協力いただき、ベルマークの仕分け作業をしていただきました。

昨年度、このベルマーク収集活動では、82,456円の収益がありました。この収益で6つの野球のグラブを購入しました。これは、エンゼルス(当時)の大谷翔平選手から送られた3つのグラブがすでにありましたが、それだけでは活用することができなかつたため、運動クラブや高学年の野球型の体育科の活動に活かせるようにとの理由から購入しました。

さらに、体育科に関する用具等を購入することができました。今年度も、収集したベルマークでの収益金で、子供たちの学習に活かせる備品等の購入に充てていきたいと考えます。御協力ありがとうございました。



もうすぐ夏休み 「ゲーム障害に注意」

子供たちは、もうすぐ、40日間の夏休みに入ります。交通安全や水の事故、学習の指導を「夏休みのしおり」を基に指導しています。さらに心配されるのが、現在の超情報化社会の産物として子供たちの「ゲーム障害」が広がっていることです。このゲーム障害は、世界保健機関(WHO)が2018年に国際疾病分類第11版(ICD-11)に追加し2019年に正式に承認された疾病です。保護者の皆様も、「ゲーム障害」について耳にした方も少なくないと思います。夏休みは「ゲーム障害」にかかりやすい時期にもなります。さらに、子供たちの自由に過ごせる時間もかなり多くなり、保護者の目も行き届かない部分も出てきます。そこで、この夏休みは、ゲームやインターネットをする**時間を必ず約束して確認する**など、スマートフォンなどの情報機器の使用管理の徹底をお願いします。

学校生活アンケート 「学校が楽しい」の割合

5月と7月に、県の調査「学校生活アンケート」を行いました。その中で設問の第1番目に「学校が好きですか」という質問があります。集計の結果「とても楽しい」「楽しい」の割合が右記のとおりになりました。この数値は学校や子供たちにとってとても重要な数値になります。今年度は、90%以上を目指して教育活動に取り組んでいます。

